



<https://www.johas.go.jp/>



JOHAS「事務職員募集」ページはこちら

お問い合わせ先

JOHAS【ジョハス】

独立行政法人 **労働者健康安全機構**

総務部 人事課 採用担当

〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町1番1号

TEL: 044-431-8611

E-mail : saiyo@m.johas.go.jp

就職活動中のハラスメント等の相談はこちら



誰のために、何のために、
働くあなたのために



労災病院グループ
**事務職員
採用案内**

RECRUIT BOOK 2027



皆さんの力で 日本経済を支えましょう！ ～JOHAS プライドへの誘い～

理事長 挨拶

労働者健康安全機構（JOHAS:ジョハス）は、厚生労働省所管の独立行政法人である公的機関です。JOHASは働く方々（勤労者）の仕事のことを配慮しながら、その病気の予防や治療をすることで、我が国の経済の担い手である勤労者を支え、日本の経済の安定と発展に貢献していると自負しています。これがJOHAS プライド！です。

JOHASは患者さんの治療をする多くの労災病院ならびに勤労者や会社の様々な困りごとへのアドバイスなどをする産業保健総合支援センターを広く全国に設置・運営しています。また、勤労者が職業に起因する病気にならないための予防法や、万一職業に起因する病気に罹患した場合の診断・治療法等の研究を東京都及び神奈川県に合計3か所の研究拠点を有する労働安全衛生総合研究所で行なっています。これらの施設では、医師などの医療職や研究者がその専門的技能をもってして勤労者の健康保持に尽力しています。しかし、これらの施設を円滑に運営するためには、各施設の特性を十分理解してその機能をいかんなく発揮させるための多彩な事務業務を担う、優秀な事務担当職員の存在は欠かせません。

JOHASが国から付託されている使命は、上記のように医療・医科学を以って我が国の経済の礎である勤労者を支えるための様々な事業を展開していくことにあります。医療・医科学は事務職、医療職、研究職などの多職種で構成するチームとして一体となって遂行するものであり、特に事務職はJOHASの各種事業を実施しているチームの中核を担う役割を果たしています。

是非、私たちのチームの仲間になってJOHAS プライドを共有して日本の経済を支えていきましょう。

独立行政法人 労働者健康安全機構

理事長 大西洋英



《労働者健康安全機構とは》

独立行政法人労働者健康安全機構（JOHAS）は「独立行政法人労働者健康安全機構法（平成14年12月13日法律第171号）」に基づいて設立された、厚生労働省所管の独立行政法人です。当機構は、勤労者医療の推進、労働安全衛生分野の調査・研究、産業保健活動の支援、未払賃金の立替払事業など様々な事業を通じて、労働者の健康と安全の確保、福祉の増進に寄与しています。



機構本部



《病院における事務職の役割》

「時代のニーズに合わせて組織の舵取りをする」日進月歩で変化していく医療や国の施策に対し、当機構は、継続して勤労者や地域に医療を提供していかなければなりません。事務職は、社会情勢や政策に関する知識や理解を深め、ニーズの変化に各施設の機能を対応させる。他の職種の業務へ理解や関心を寄せ、職員が効果的に働けるように調整する。様々な経営等に関するデータを収集・分析し、限られた資源を活かすといった役割を担い、経営のマインドを持って、様々な業務を進めています。



総務

「病院で働く職員を支える」

人事・給与・福利厚生・広報・各業務の調整・文書管理・施設営繕

会計

「病院の財産を管理」

予算・決算・契約・資産管理・出納・物品検収

医事

「病院の収益増に貢献」

患者対応（受付、事務手続、相談）・診療報酬の算定、請求
診療記録の管理

経営企画

「病院経営をマネジメント」

経営戦略の企画立案・経営改善計画の実施及び指導
医療事情の収集、分析、提供

人事方針

施設間異動や施設内での部署異動を通じた多様な実務経験により、幅広い視野を持った人材の育成に努めています。

目指すキャリアに向けて、コース別制度を導入しています。

●コース別制度

総合職候補コース	幹部職員の候補者として採用します。採用後7年間で2つの病院勤務を経験し、総合職選抜試験合格後は総合職として本部と病院を転勤しながら、組織運営を担う幹部職員を目指します。組織を幅広い視点から見ていただくため、全国転勤があります。
施設採用コース	各病院の運営を支える事務職員として採用します。採用された病院で幅広い業務を経験し、病院事務のプロフェッショナルを目指します。原則、転勤はありません。

●勤務地

北海道地区

北海道せき損センター/釧路労災病院

東北地区

青森労災病院/東北労災病院/秋田労災病院/福島労災病院

関東地区

千葉労災病院/東京労災病院/関東労災病院/横浜労災病院

東海・北陸地区

富山労災病院/浜松労災病院/中部労災病院/旭労災病院

近畿地区

大阪労災病院/関西労災病院/神戸労災病院/和歌山労災病院

中国・四国地区

山陰労災病院/岡山労災病院/吉備高原医療リハビリテーションセンター/中国労災病院/山口労災病院/香川労災病院/愛媛労災病院

九州地区

九州労災病院/九州労災病院門司メディカルセンター/総合せき損センター/長崎労災病院/熊本労災病院

※病院の他に各都道府県ごとに設置されている産業保健総合支援センターや労働安全衛生総合研究所などの施設勤務となる場合もあります。

●施設所在地



関西労災病院



中部労災病院

求める人材像

時代のニーズに合わせて組織運営のあり方を創造する、多岐にわたる業務が事務職の魅力です。

現場では共に働く人や患者さんなどの対話、交流が欠かせません。

- ✓ 様々な課題を相手の立場になって一緒に考え、満足と納得を得ながら仕事を進めることができる人
- ✓ 使命感と誇りを持った組織運営のプロフェッショナルを目指す人

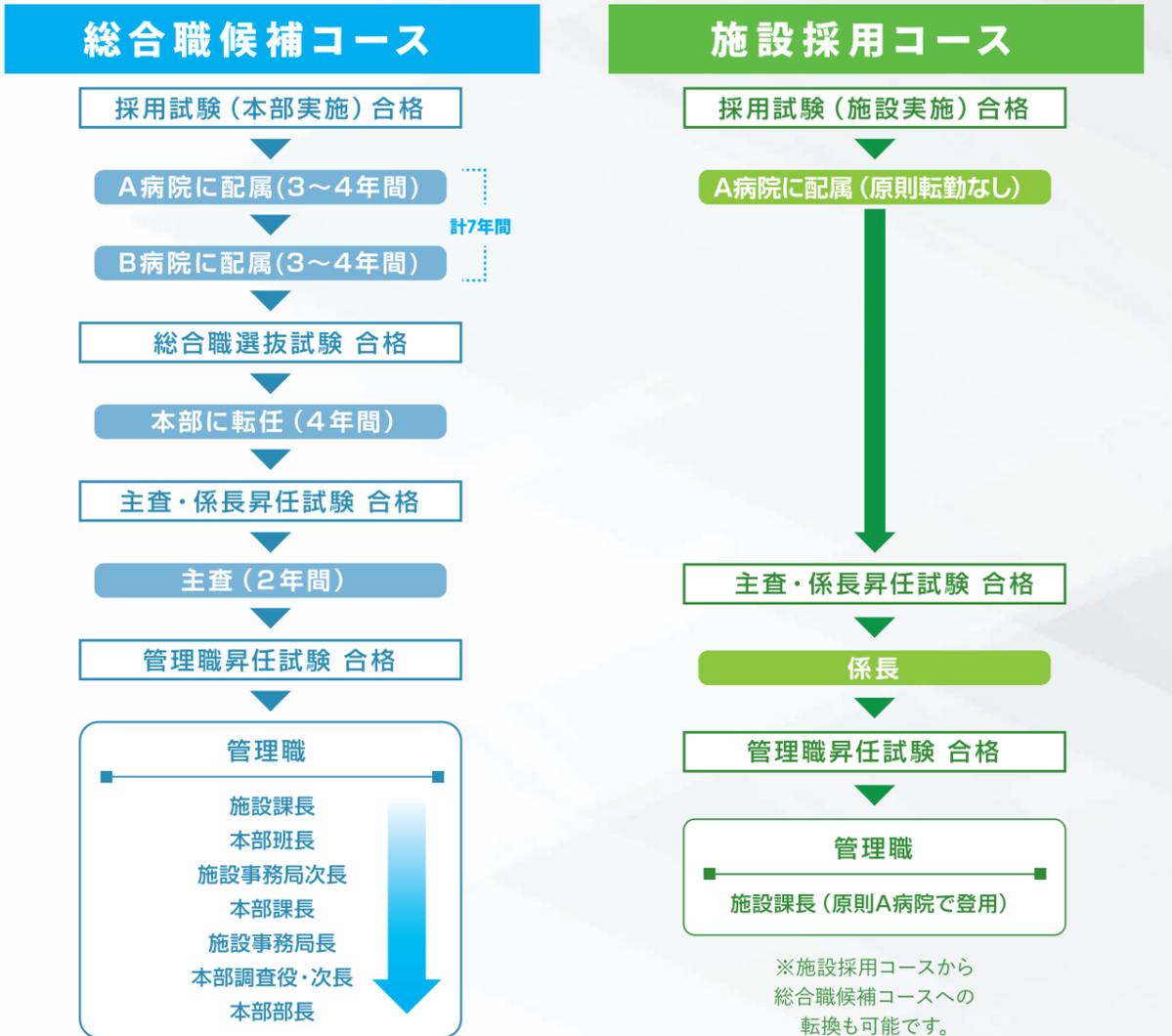
をお待ちしています。

●募集要項

応募資格	<p>■総合職候補コース 学校教育法(1947年法律第26号)に定める4年制大学又は大学院を2027年3月に卒業(修了)見込みの方または卒業(修了)の方</p> <p>■施設採用コース ア又はイのいずれかを満たし、且つ、ウ及びエのいずれも満たす方 ア 学校教育法(1947年法律第26号)に定める4年制大学又は大学院を2027年3月に卒業(修了)見込みの方または卒業(修了)の方 イ 学校教育法(1947年法律第26号)に定める高等学校卒業の方又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた方で、且つ、「病院における事務の職務経験(※)」を4年以上(2年制の短大、専門学校卒業の方については2年以上)有する方 ウ 応募時点において、当機構の職員就業規則(2004年規程第2号)の適用を受けていない方 エ 上記のほか、対象施設が求める要件を満たす方 ※「病院における事務の職務経験」とは、病院(病床数100床以上)における総務業務、会計業務、医事業務、経営企画業務等に従事した経験が該当する。</p>
初任給・諸手当	<p>基本給 総合職候補コース …… 192,000円(勤務地に応じて、基本給の最大12%を地域手当として支給) 施設採用コース …… 181,800円(勤務地に応じて、基本給の最大12%を地域手当として支給) ※大卒の場合</p> <p>■期末・勤勉手当あり(年2回) ※支給月数は経営状況により変動することがあり得る ■昇給あり(年1回) ■退職金制度あり ■支給要件に該当する方には、時間外勤務手当、通勤手当、扶養手当、住居手当(28,000円/月上限)等の諸手当があります。</p>
勤務時間等	<p>■原則午前8:15から午後5:00まで(病院の場合) ■週休2日制(※土・日・祝・年末年始・創立記念日) ■年次有給休暇20日(採用月より取得可。年20日まで翌年度繰越可) ■特別休暇(夏季、結婚、忌引休暇等) ■育児(介護)休業、育児(介護)短時間、子の看護等休暇等</p>
勤務地	<p>■総合職候補コース …… 全国の労災病院、本部等 ■施設採用コース …… 原則、採用施設で勤務</p>
福利厚生	<p>■各種社会保険(健康保険・厚生年金・雇用保険・労働保険) ■財形貯蓄制度等 ■各種年金制度(確定給付年金、確定拠出年金) ■定期健康診断、各種健康講座 ■宿舎(職員宿舎の有無は配属される施設によって異なります)</p>

★お問い合わせ先は裏表紙に掲載しています。

コース別キャリアパス



キャリアモデル



※地域手当10%の場合。
 ※賞与含む。支給月数は経営状況により変動することがあり得る。
 ※地域手当以外のその他諸手当（時間外勤務手当、通勤手当、住居手当）は含まず。

研修制度 キャリアアップを支えます





医療チームの裏方としての専門力

青森労災病院 医事課 医事係長 H・K

千葉県/理工学研究科
平成22年入職 一般職

◎仕事内容とやりがい

私は医事課で労災保険に関する診療報酬請求を担当しています。労災医療は一般診療と扱いが異なるため、書類確認や請求手続きに正確さが求められます。医師意見書の確認、書類管理、請求データ作成に加え、事業場や労基署との調整も行います。複雑な制度の中で適正請求や患者負担の軽減に貢献できることにやりがいを感じ、病院運営を支える役割として誇りを持って取り組んでいます。

◎印象深かった仕事

印象深いのは総務課給与係として担当した年末調整業務です。全職員の所得税を精算する重要な業務で、書類確認や不備対応など細かな作業が多く、初担当時は膨大な書類に不安もありました。先輩の助言を得て効率化を図り、課内で協力しながら進めた結果、全員分を期限内に正確に処理できました。業務完了時には大きな達成感と責任を実感し、事務職としての自信にもつながりました。

◎求職者の皆さんへメッセージ

JOHASは多職種が連携して働く組織で、事務職は病院運営を支える重要な役割を担います。総務・会計・医事など幅広い業務を経験でき、異動を通じて成長できる環境があります。医療知識がなくても学びながら働け、先輩の支援も充実しています。全国ネットワークを持ち「働く人の健康」を支える使命ある組織で、社会に貢献できるやりがいの大きい仕事です。皆さんと働ける日を楽しみにしています。

☑ 略 歴

年	略 歴
H22年	入職 秋田労災病院 総務課給与係
H26年	秋田労災病院 会計課会計係、総務課給与係
H28年	青森労災病院 会計課施設係
H29年	青森労災病院 会計課用度係
R2年	青森労災病院 会計課用度係長(施設係長兼務)
R3年	青森労災病院 会計課契約係長
R6年	青森労災病院 会計課契約係長(用度係長兼務)
R7年	青森労災病院 医事課医事係長(企画係長兼務)



誰かのために、一人じゃない、だから頑張れる！

本部 総務部総務課 文書班長 K・I

岩手県/人文社会学部
平成20年入職
事務職幹部試験合格者

◎管理職のやりがいや面白さ

管理職になって院内全体や地域の様々な情報が把握できるようになったことで、「病院全体がどのように進んでいこうとしている中で、事務局・自部署・自分はどう関わり方や行動をしていけばよいのか」という視点で物事を考えるようになりました。そのようにして考え出した意見が採用され、課員と相談しながら取り組み、成果が得られたときは、病院のために役に立てたという、大きなやりがいを感じることができました。

◎こんな方に入職してほしい

直近の目標でも、かなり先を見据えた目標でもよいので、「今後、自分自身をどのように高めていくのか」というビジョンと自分自身への期待を持って、日々の業務に取り組める後輩にぜひ入職していただきたいと思えます。漫然と業務をこなすのではなく、失敗しながらでも向上心を持って取り組む姿を見れば、一緒に働く仲間として、私たちもモチベーションが高まりますし、色々な喜びや達成感を共に味わっていきたく感じます。

◎求職者の皆さんへメッセージ

就職活動では、就職先の選択という、人生でも大きな決断を迫られます。数多の選択肢の中から、自分が納得する就職先を決めるためには、包み隠さずに自分の正直な気持ちは何なのか、真っすぐに向き合うことが大切です。打算的な考え方も当然にあると思います。そういった気持ちも含めて、将来自分がやりたいことを成就させる舞台としてどこを選ぶのがよいのか、一つずつ取捨選択していき、悔いのない決断ができるよう応援しています。

☑ 略 歴

年	略 歴
H20年	入職 東京労災病院 総務課
H21年	東京労災病院 医事課
H23年	釧路労災病院 医事課
H25年	本部 医療事業部業務課
H27年	本部 職員部職員研修室
H29年	本部 総務部総務課
H31年	本部 勤労者医療・産業保健部勤労者医療課労災疾病対策班主査
R3年	長崎労災病院 総務課長
R5年	東北労災病院 総務課長
R7年	本部 総務部総務課文書班長



関東労災病院 医事課 医事課長 A・O

岩手県/人文社会科学研究科
平成22年入職 一般職

◎管理職のやりがいや面白さ

管理職のやりがいとしては、自分の動きや考えがよりダイレクトに病院経営に反映されるというところだと思います。もちろん、その分責任は伴いますし、自部署の他の職員の考えや、他職種、外部の方との調整も必要なので、大変さを感じることも多いですが、一般職員の時に比べて「自分の考え」というものを伝えていけることは魅力だと思います。

◎こんな方に入職してほしい

病院では多職種で仕事を行いますので、協調性を持ち、チームワークを大切にできる方に入職してもらいたいと思います。また、患者さんや関係機関とやり取りすることも多いため、明るく、円滑にコミュニケーションを取れる方が望ましいです。当機構では様々な事業を行っているため、色々な業務をやってみたいと思っている方も大歓迎です。

◎求職者の皆さんへメッセージ

就職活動では「何ができるか」、「何をやりたいか」といった自己分析が求められますが、この先の人生を考えるのはとても難しいことだと思います。私は「医療」と「ヒューマンエラー」に興味があったため、医療と職場の安全に携われそうな当機構に入職しました。ただ、実際にやってみないと分からないところはどうしてもありますので、悩み過ぎず、まずは「自分の心が惹かれるもの」を見失わずに就職活動をするときっと頑張れると思います。

☑ 略 歴

年	略 歴
H22年	入職 横浜労災病院 医事課
H27年	釧路労災病院 医事課
H29年	釧路労災病院 総務課
H30年	本部 医療事業部看護課
R2年	本部 職員部給与課
R4年	本部 経営企画部経営企画課
R6年	本部 経営企画部経営企画課経営企画班主査
R7年	関東労災病院 医事課長

命を守る、そのために経営を守る！



旭労災病院 事務局長 T・A

大分県/商学部
平成11年入職
事務職幹部試験合格者

◎入職からこれまでの業務歴について

入職時には労災病院に配属となりました。その後、産業保健推進センター、本部及び労災病院への異動を繰り返し、その間、管理職も経験して現在に至っております。略歴のとおり、病院勤務経験が特に長いわけではありませんが、管理職になれば、自分が経験したことのない業務であっても、実施・管理していく必要があります。これまでの経験すべてが今に活かしていると思っていますので、皆さんにも様々な業務にチャレンジしていただきたいです。

◎管理職のやりがいや面白さ

管理職としての最大のやりがいは、職員一人ひとりの成長を間近で感じられることです。誰もが最初から完璧に業務をこなせるわけではありません。時には失敗することもあります。その職員がそれを糧にし、周りのアドバイスや本人の努力によって、成果を上げていく姿に立ち会えることは、自らの喜びにもつながります。

◎こんな方に入職してほしい

病院は医師、看護師及び医療職などの多職種の職員が協働する場です。そのため、事務職員にも円滑なコミュニケーション能力が求められます。相手を尊重し、誠実に耳を傾け、情報を正確に伝える姿勢を大切にできる方を歓迎します。チーム医療の一員として協力し合い、患者様に安心・安全な医療を提供する仲間となっていただけの方、私たちと一緒に働いてみませんか。

☑ 略 歴

年	略 歴
H11年	入職 和歌山労災病院 医事課
H14年	香川産業保健推進センター 業務課
H17年	本部総務部付 厚生労働省出向
H19年	本部 経理部予算課
H22年	本部 総務部総務課総務班主査
H25年	岡山労災病院 会計課長
H28年	本部 研究試験企画調整部研究試験企画調整課研究企画調整班長
H31年	本部 経理部予算課執行班長
R3年	関西労災病院 事務局次長
R5年	本部 医療企画部情報企画課長
R7年	旭労災病院 事務局長

地域に求められる病院をつくる！



働きやすい職場環境 ～ワークライフバランスを支援します～

当機構では、職員が仕事と生活を両立しながら安心して働き続けることができるように、
出産・子育て及び介護に関する様々な制度を設けています。

育児等に関する各種制度

不妊治療のための休暇	不妊治療の通院等のための休暇（年5日以内。特定の治療をする場合は年10日以内）
産前休暇・産後休暇	出産の8週間前から、産後8週間までの休暇
産後パパ育休	子どもの出生後8週間以内に4週間までの休業（分割して2回取得可能）
育児休業	子どもを養育するための一定期間の休業（原則、1歳の年度末まで。保育所へ入所できない等、必要な場合は2歳に達する日まで延長可能。分割して2回取得可能）
育児時間	1歳未満の子どもを養育する職員が育児のために取得できる時間（1日につき1時間以内）
育児短時間	子どもを養育するための勤務時間の短縮（子どもが小学校入学まで。3歳以降は時差出勤との併用不可）
時差出勤	始業・終業時刻の繰下げ（1時間以内）（子どもが3歳から小学校入学まで。育児短時間との併用不可）
子の看護等休暇	病気にかかった子どもの世話や子どもの学校行事への参加などのための休暇（子どもが小学校第3学年修了まで。年5日以内）

	妊娠		出産		1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小学校	小学校第3学年
	産前8週間	産後8週間	産前8週間	産後8週間								
不妊治療のための休暇	妊産婦の保健指導・健康診査、業務軽減等											
	妊産婦の時間外・休日及び深夜業の制限											
	妊娠中の通勤緩和											
配偶者の出産に伴う休暇	産前休暇	産後休暇	育児休業									
	産後パパ育休	育児時間	育児短時間									
			時差出勤									
			所定外勤務免除、時間外勤務制限、深夜業制限									
			子の看護等休暇									

※ はいずれかを選択して利用可能 女性 男性 男女共通

介護に関する制度

要介護状態にある対象家族を介護するため、以下のような制度があります。

- ・介護休業（対象家族1人につき、通算365日）
- ・介護短時間（1日につき2時間）
- ・介護休暇（年5日間）
- ・所定外勤務の免除
- ・時間外勤務の制限
- ・深夜業の制限

先輩の声



総合せき損センター R・Yさん

◎育児と仕事の両立について

入社3年目に出産し、子どもが1歳半を過ぎたタイミングで復帰しました。夫の仕事の都合でワンオペ育児になる日も多く、他に頼ることができる家族は遠方にいるため、当初は仕事と育児を両立できるか大きな不安を抱えていました。しかし、産後にしっかりと育児を取得できたことで、生活リズムを整えながら子どもの成長に寄り添う時間を十分に確保でき、気持ちの面でも落ち着いて復帰の準備を進められました。

育休中に「育児短時間」の制度の利用について上司に相談した際、「無理せず自分と家族を大切にね」と温かい言葉をかけてもらい、気持ちが軽くなったことを覚えています。現在は保育園のお迎えの時間に合わせて「育児短時間」の制度を利用しているため、夕方の慌たじさが軽減され、家庭での時間にゆとりが生まれています。勤務時間は限られていますが、上司・同僚の理解やサポートにより業務を無理なく進められていることに感謝しています。同じように子育て中の同僚も多く、急な体調不良による早退や欠勤にも寛容で、育児に関する悩みについても気軽に相談することができています。

このように、育児に関連する制度の柔軟性や周囲の方々の理解・サポートが仕事と育児を両立する上での大きな支えとなっています。

Q&A よくある質問

- Q** 医療の知識は必要ですか？

A 医療現場で働く事務職員としての専門的な知識については、研修制度もあり、採用された後での習得が可能です。新聞を読み、医療関係の動向に気を配っておくと理解しやすくなります。
- Q** どんな資格・スキルが役に立ちますか？

A 医療事務の資格は無料で入社後に研修、受験できます。役に立つスキルはWordやExcelといったパソコン操作関係があげられます。操作に慣れておくとスムーズに業務に入ることができます。
- Q** 宿舎はありますか？

A 各施設に職員宿舎があります。利用状況等により入居できない場合もありますが、その場合は規定に基づき住居手当が支給されます。
- Q** 労災病院と一般病院の違いは何ですか？

A 診療を行う上での違いはありません。労災病院は職業性疾病の診療や研究、治療と仕事の両立支援を行うなど、診療以外に政策医療を行っている点が一般病院との大きな違いです。
- Q** 部署異動について希望は反映されますか？

A 毎年、本人の希望を確認しています。本人の希望に加え、適性やキャリアアップなどの事情も総合的に勘案して部署異動が行われます。
- Q** 職場はどんな雰囲気ですか？

A 病院は多くの患者さんが来院されるため、厳しい場面もありますが、病院運営はチームワークが重要になるため、職員同士の連携が取れたコミュニケーションの良い職場です。事務職以外の各部門、各職種と関わることも多く、幅広い人間関係を築くことができます！

労災病院

労災病院では、勤労者医療の理念のもとで、医師をはじめ、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士など、各専門分野の最新の知識と経験を結集し、次の取り組みを行っています。

《高度・専門的医療の提供》

一般診療を基盤として、労災疾病等に関する予防から診断、治療、リハビリテーション、職場復帰に至るまで一貫した高度・専門的医療の提供を行っています。また、長年にわたる職業病や作業関連疾患の臨床研究をもとに、勤労者医療の各分野について専門センターを併設しています。

《充実した医療機器による的確な診断と治療》

早期かつ適切な診断・治療を目指して、高度医療機器を駆使し、最高水準の医療を提供しています。また、この機能を活用して労働安全衛生法に基づく各種健康診断等も行い、職場における勤労者の健康確保を支援しています。

《救命・救急医療活動》

労働災害等の緊急治療に対応するための救命・救急医療は、医療の原点でもあり、労災病院においても積極的に取り組んでいます。併せて、災害時の医療体制の整備も進めています。



全国組織図

本部

- 労災病院(分院含む27ヶ所)
- 医療リハビリテーションセンター
- 総合せき損センター
- 北海道せき損センター
- 看護専門学校(9ヶ所)
- 治療就労両立支援センター(9ヶ所)
- 労災疾病研究センター
- 産業保健総合支援センター(47ヶ所)
- 労働安全衛生総合研究所(3ヶ所)
- 高尾みころも霊堂

詳しくはP3施設所在地へ

治療就労両立支援センター

治療就労両立支援センターでは『治療と仕事の両立支援』と『予防医療モデル事業』を行っています。
『治療と仕事の両立支援』とは、働く人が病気にかかったとき、仕事を辞めずに治療を続けられるようサポートをすることです。病気と診断されたとき、本人は仕事を続けたくても「会社に迷惑がかかるから」と退職されるケースは少なくありません。治療就労両立支援センターでは患者さんが治療しながら仕事を続けられるよう、専門知識を持った『両立支援コーディネーター』が無料相談や支援を行っています。また、支援で得られた知見を生かして、両立支援への取り組み方についてのマニュアルを作成し、広く普及しています。

また、『予防医療モデル事業』では、生活習慣を改善して病気を未然に防ぐことを目的に、健康診断の結果に基づいて、専門スタッフが生活習慣や食生活の改善のための指導等を行っています。指導にて集積したデータは分析し、より効果的な予防法・指導法の開発を行っています。
※事務職は、センターの総務、会計等の他、両立支援の取組の周知・広報、予防医療のための各種指導・測定等の調整などを行っています。



両立支援コーディネーターマニュアル



予防法・指導法の例

産業保健総合支援センター

働く人の心とからだの健康をサポートするため、産業医学、労働衛生工学、メンタルヘルス、労働関係法令等の専門スタッフが産業保健に係る研修や相談に対応するほか、ホームページやメールマガジン等を通じ、広報活動を行っています。また、メンタルヘルス対策に精通した専門スタッフが事業場に赴き、ストレスチェック制度の導入など職場のメンタルヘルス対策推進の支援も行います。

さらには、治療と仕事の両立に向けて、社労士、保健師等の専門スタッフが事業場を訪問し、両立支援制度の導入支援や両立支援プランの作成支援などを行っています。

※事務職は、センターの総務・経理・事業運営(事業計画作成、周知広報等)に係る事務を行います。



情報誌「産業保健21」



事業場向け研修

労働安全衛生総合研究所

職場での事故、病気の防止や減少に貢献する研究を実施しています。労働安全衛生総合研究所では、理学、工学、医学、健康科学等様々な観点から総合的・専門的な調査及び研究を行っています。

調査、研究の成果は、法令、国の指針やガイドラインの制定等に活用されています。

また、各事業場の安全衛生の確保に役立てるために積極的に情報提供、広報活動を進めています。

※事務職は、研究所の総務・経理等に係る事務を行います。



掘削工事における斜面崩壊の最大規模実験



高速道路耐久性向上工事、鉛中毒災害調査